

愛知県議会議員 高橋 正子

高橋正子県政報告

2013年

4月号

お茶の間 PRESS

プレス

ご家族の皆さままでご覧ください。



料金後納
郵便

ゆうメール

■編集/発行 高橋正子事務所

〒491-0044 一宮市大宮 1-3-6 グランドメゾン大宮 1F
TEL(0586)71-2900 FAX(0586)71-5380



〈4面〉後援会日より

2月定例県議会は提出の81議案を可決し、3月26日に閉会 愛知県の新年度予算は2兆2284億円

2月定例愛知県議会は2月20日に開会し、平成25年度一般会計で総額約2兆2284億円の当初予算案など提出の81議案を可決、3月26日に閉会した。

知事は新年度予算編成に際して、財政が厳しい中であっても産業競争力の強化策など愛知の将来につながる分野に重点的に配分する予算としたと強調。知事が2014年度の実施を目指している個人県民税減税に向け、財政調整基金にその原資となる60億円を積み立てることには議論も…。また平成24年度2月補正予算は22億227万余円の増額で、平成以降では最大の525億円となった。

愛知県の2013年度予算案は

産業競争力の強化

県民の暮らしと安全の確保

愛知の飛躍に向けた新たな取組

3本柱に、前年とほぼ同額の

2兆2,284億余円

(詳しくは中面へ)

「老人クラブ」への県の活動補助金は1億1622万円…「愛知県の老人クラブの課題」について議案質疑しました。



〈愛知県の老人クラブの組織状況〉

現在、会員数はピークの平成16年の39万6,926人から36万1,922人に減少し、老人クラブ加入者は高齢者(60歳以上)の5人に1人。老人クラブに入会しない理由は、「活動に魅力を感じない」「老人クラブの名称に抵抗がある」など。

健康福祉部長の答弁

今、全国的に「老人クラブ」の活動・運営は高齢者人口の増加の一方で会員の減少・高齢化などの“逆転現象”が問題となっている。「年金制度の改正に伴い、再就職をする人が増加傾向にあること」「趣味などライフスタイルの多様化していること」「60歳を過ぎても若くて元気。老人という感覚がないこと」など、50年の歴史を持つ「老人クラブ」への関心が薄れてきている。そこで、年々減少している老人クラブの現状と今後の課題について、県の取組みをうかがう。

老人クラブは友愛活動など、重要な役割を担っているが、今後の老人クラブの会員確保対策は？

老人クラブは子どもや高齢者の見守りの担い手として地域社会で大きく貢献してもらっている。しかし、クラブ会員の高齢化が問題で、各市町村老人クラブ連合会に、活動の牽引車として期待される60歳代、70歳代前半の“若手会員”の加入促進に向けて若手リーダーの養成や組織化を呼びかけているところである。県内にはクラブ会員を「年齢・体力」によって、60歳代の活動の実行部隊である「セカンドクラブ」、70歳代の中心となる構成世代である「シニアクラブ」、80歳以上の「気くばりシニア」の3つに分け、それぞれに活動を行ない効果を上げているクラブもあり、こうした好事例を積極的に情報提供することで加入促進を図りたいと考えている。

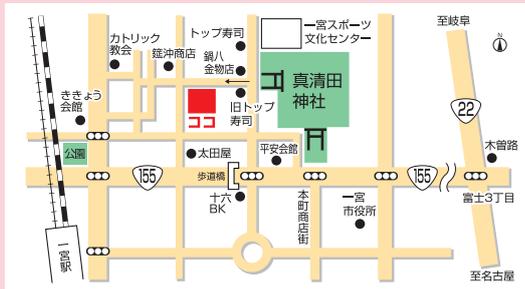
プロフィール

- 一宮市大宮に生まれる
- 愛知学院大学法学部法律学科卒業
- (株)一宮タイムス社(日刊紙)編集部入社
- 昭和63年 8月 一宮タウン情報誌「エッグ」を創刊
- 平成12年 2月 (有)お茶の間通信社を設立。現在、代表取締役
- 平成15年 4月 愛知県議会議員に初当選
- 平成19年 4月 愛知県議会議員に二期目の当選
- 平成23年 4月 愛知県議会議員に三期目の当選

事務所のご案内



〒491-0044
一宮市大宮1-3-6
グランドメゾン大宮1F
TEL(0586)71-2900
FAX(0586)71-5380



《真清田神社から西へ徒歩1分》

出前講座も承り中!
お気軽にどうぞ!



一宮タウン情報誌「エッグ」
編集長としても活躍中!

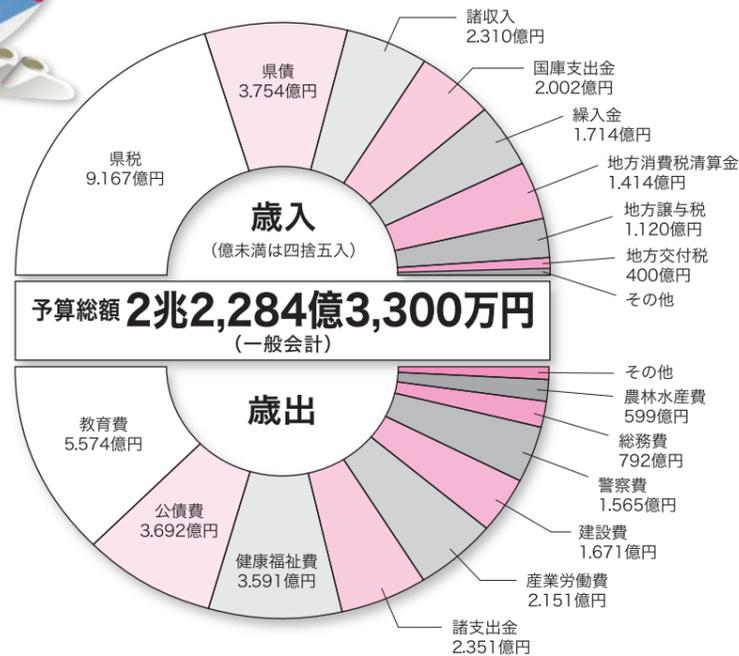
http://www.masakonet.info E-mail 138@masakonet.info

2013年度愛知県予算案のポイント

国際競争力

航空宇宙産業のメッカに

国の国際戦略総合特区の指定を受けた「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区」の具体化に向け、航空宇宙関連産業による企業立地の不動産取得税の免除制度を創設する。県営名古屋空港の隣接地を確保して、民間航空機の生産・整備拠点を確保し、今年6月に名古屋国際会議場で開催する「宇宙技術および科学の国際シンポジウム」の成功を支援。



ひとくちメモ

2013年度予算にみる、県民一人当たりの目的別歳出額

教育費	76,747円	建設費	23,007円
公債費	50,836円	警察費	21,548円
健康福祉費	49,439円	総務費	10,909円
諸支出金	32,373円	農林水産費	8,244円
産業労働費	29,609円	など	-

児童虐待・いじめ対策 防止へ「医療ネット」

いじめ問題に対応する市町村の教育委員会を弁護士や警察関係者、臨床心理士などで行くチームが支援する制度を新設。学校で、いじめや不登校に応じるスクールカウンセラーなども、現行の510人から13人増員する。虐待の早期発見のため、医療機関と自治体、児童相談センターの連携を強化する「児童虐待防止医療ネットワーク」を立ち上げる。その拠点病院となる「あいち小児保健医療総合センター」(大府市)には、専門コーディネーターも配置する。



国際化 12高校で、英語重点教育

グローバルな人材養成をするため、12の県立高校を英語教育の拠点校に指定し、会話の実力をつける授業を実施。夏休みには希望する生徒120人が4泊5日で「英語漬け」となる合宿も。海外体験への補助制度も新設。またアジア各国から今後5年間、毎年10人ずつの優秀な技術系留学生を大学院に受け入れ、地元企業の人材確保につなげる。

農林水産 香港で特産品即売会

愛知特産の野菜や果物、加工食品の輸出を増やすための即売会「愛知フェアin香港」を今年1月の上海に引き続き、香港の高級デパートで開催する。先細るウナギ生産に対しては資源回復にむけた調査や研究に取組む。50年連続全国一の生産額を誇る花卉の振興に向けては、県民参加型の「あいち花フェスタ」を11月に西尾市で開催。愛知万博10周年の2015年には、「全国都市緑化フェア」を愛・地球博記念公園で開催することを目指す。

エネルギー・環境 小水力発電施設の導入と、持続発展教育(ESD)の準備を推進

県有施設における省エネ技術導入手法の検討や太陽光発電事業者への屋根貸し事業を実施するとともに、農業用水を利用した小水力発電の導入を推進します。また、2014年11月、ユネスコ及び日本政府の主催で開催される、持続発展教育「ESDに関するユネスコ世界会議」の開催に向けた準備を進める。

地域活性化策 B-1グランプリin豊川の開催を支援

県内外から多数の来場者が見込まれ、東三河地域を始めとする県内各地の観光資源をPRする絶好の機会となる「第8回ご当地グルメでまちおこしの祭典!B-1グランプリin豊川」が本年11月9日と10日の2日間、豊川稲荷周辺および豊川市野球場周辺で開催される。出展者数は65団体を見込む。

議員提案条例

「あいち歯と口の健康づくり8020推進条例」を可決!

80歳で自分の歯を20以上保つことを目標にした「8020運動」は愛知県が発祥。この運動を進めるために歯と口の健康増進を図る検診の奨励や歯の健康づくりへの啓発活動など、各施策を盛り込む基本計画を策定する「あいち歯と口の健康づくり八〇二〇推進条例」を議員提案し、可決された。



条例関係

一部改正 愛知県青少年保護育成条例

青少年が携帯電話等を通じてインターネットに接続し、有害な情報を閲覧する危険性が高まっている。犯罪被害に巻き込まれる事件も多発していることから、携帯電話事業者等に対し、青少年の使用の有無の確認や有害情報のフィルタリングについての説明を義務付ける。



一部改正 愛知県安全なまちづくり条例

自動車盗の被害が全国で最も多く、「イモビカッター」などを使用した自動車盗が多発していることから全国で初めて、イモビカッター等の所持を禁止する。

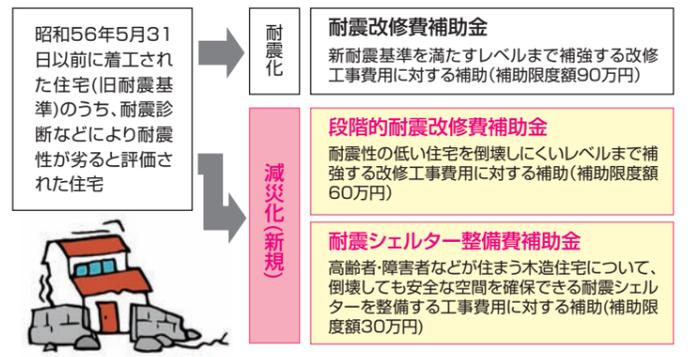
防災

第三次あいち地震対策アクションプランを策定

南海トラフ巨大地震等の発生に備え、想定地震を東海・東南海の二連動から拡大見直しをし、地震防災対策の抜本的な見直しを反映した、新たな「あいち地震対策アクションプラン」を策定。現在の第二次あいち地震対策アクションプランを1年前倒して総合的、かつ計画的な地震対策に取り組む。

住宅耐震で補助新設

自己負担が壁となかなか進まない住宅耐震化促進のため、これまでの新耐震基準を満たすレベルまでの耐震改修費補助に加え、住宅倒壊に伴う死者数の軽減のために比較的安価な費用で改修可能な、段階的な補助改修と家屋が倒壊しても安全な空間を確保する耐震シェルター設置への補助を新設し、減災化の促進を図る。



災害時の医療体制を充実強化

災害時に迅速かつ確に災害医療の提供が図れるよう、医療救護活動の調整役を担う災害医療コーディネーターを活用するとともに、医療活動の拠点となる災害拠点病院等に必要の医療機器や衛星電話などの整備を進め、災害医療体制の充実強化を図る。

中小企業・雇用対策

「円滑化法」後の融資拡充

民主党政権が金融機関の「貸し渋り」「貸しはがし」を防止する目的で策定した中小企業金融円滑化法が3月で期限切れをむかえるため、県が資金繰りに困る中小企業の資金需要に応える。貸し出しの原資として金融機関に預ける資金1800億円措置するほか、「セーフティネット」の借入期間を最長7年から10年に、円高で業績悪化した企業への融資も金利を下げ、一年延長する。海外展開支援資金も新設した。



若年者雇用対策を推進

学生に中小企業に目をむけてもらう取り組みや、就職相談から職業紹介までワンストップで支援する「ヤング・ジョブ・あいち」の運営など若年者雇用対策を推進。その他、公共職業訓練や国の緊急雇用創出事業基金を活用した雇用機会の提供を図る。

お知らせ 愛知県で3年ごとに開催する国内最大規模の国際芸術祭 **あいちトリエンナーレ2013** 2013年8月10日(土)~10月27日(日)までの79日間

国内外の作家による最先端の現代美術を紹介する国際展や、斬新な舞台空間の演出によるプロデュースオペラ「蝶々夫人」、子どもたちを対象にしたワークショップ「キッズトリエンナーレ」など、多彩な催しで2回目の開催。

テーマ: 揺れる大地—われわれはどこに立っているのか—場所、記憶、そして復活

名古屋地区 / 愛知芸術文化センター、長者町会場、納屋橋会場、中央広小路ビル、オアシス21、テレビ塔など
岡崎地区 / 東岡崎駅会場、康生会場、松本町会場など

4月1日から **特別先行前売券を発売開始!** (4月30日迄の1か月間限定)

〈当日券〉〈前売券〉
一般 ¥1,800 → ¥1,000
大学生 ¥1,300 → ¥700
高校生 ¥700 → ¥300
チケットぴあ、各コンビニなどで販売